

### ふるさとに誇りをもつ

校長 秋本 泰宏



地域協育ネット主催『土曜塾』で訪れた広瀬八幡宮

あじさいの美しい季節になりました。

先日、『遠い約束』という演劇を鑑賞しました。

この演劇では、昭和8年に尋常小学校を卒業した5人の同窓生と当時の担任の先生が、開校50周年を記念に卒業した尋常小学校に集まり、将来の夢を書いた綴り方（作文）を学校の桜の木の根元に埋め、100周年に当たる50年後に掘り起こそうと約束をします。

しかし残念ながら、5人の同窓生のうち、4人は、太平洋戦争に出征し、帰らぬ人となり、

1人残った主人公が50年後の昭和58年の開校100周年に、桜の木の根元を掘り起こし、その当時の5人の夢を語るというストーリーです。

さて、本校の学校教育目標には「ふるさとに誇りをもつ」という言葉を入れています。子どもたちが「ふるさとに誇りをもつ」ためには、何が必要なのでしょうか。多くの答えがあり、ひとつに決めることはできないと思います。私は、体が丈夫な子どもとそうでない子ども、勉強が得意な子どもとそうでない子どもが分け隔て無く、仲良く過ごせる地域や学校づくりこそが「ふるさとに誇りをもつ」子どもたちを育てる最高の環境となると、この演劇を鑑賞した後に強く感じました。

結びに、現在1年生が『錦町の良いところ』というテーマで1分間スピーチに取り組んでいます。その中で、S. Kさんのスピーチ原稿が印象的なので、一部を紹介したいと思います。

錦町の良いところは笑顔あふれるあいさつをするところです。地域の方に「おはようございます」と元気であいさつし、「行ってきます」といった後、地域の方も「行ってらっしゃい」と優しく返してくださいます。地域の方々はいつも私たちの安全に気をつけて優しい笑顔で見送ってくださるので、私たちはその優しい言葉にいつも心が温かくなります。錦町は、とても優しさにあふれる温かい町だと思います。

地域のみなさま、子どもたちが「ふるさとに誇りをもつ」環境づくりにこれからもどうかお力添えをお願いします。

## 合唱練習

現在昼休みに学年の枠を取り払い、市の合唱祭と文化祭で披露する全校合唱のパート練習に取り組んでいます。1, 2年生にとっては、3年生の手本を見ながら練習できるので大変良い練習となっています。本年度取り組んでいる曲は、『美しい約束』（作詞 平野祐香里 作曲 富澤裕）、『手紙』（作詞作曲 アンジェラ・アキ）です。

全校が心をひとつにして取り組む合唱。本番をどうぞお楽しみに。



3年生が、1, 2年生に手本を見せます

## R. Kさん『よい歯のコンクール』に出場

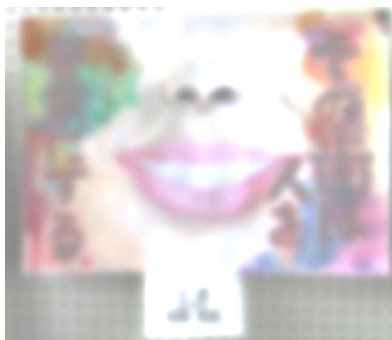
6月15日(土)に玖珂町の子どもの館において、良い歯のコンクールが行われました。あいにくの雨模様でしたが、多くの学校の代表児童・生徒が出場しました。本校からは、3年生のR. Kさんが出場しました。

残念ながら、入賞は果たせませんでしたでしたが、改めて歯を大切にする意識は高まったのではないのでしょうか。

なお、R. Kさんの習字や3年生のS. Kくんのポスターが入選し、会場に掲示されていました。入選おめでとうございます。



審査のようす



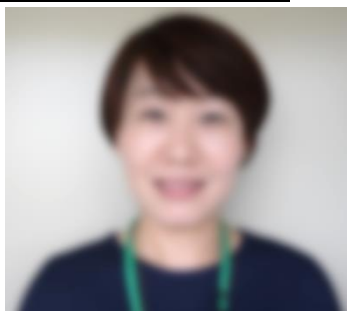
入選したS. K君のポスター



入選作品の前で

## 先生の自己紹介

錦中学校でお世話になる先生の自己紹介です。



### 学力推進教員

学力向上推進教員として、原則3週間に1回、金曜日に訪問させていただきます。8年前までこちらに勤務しておりましたので、戻ってこられたことを、大変うれしく思っています。授業を見せていただいて、錦中学校の先生方と一緒に、どんな授業がいいのかを考えていきます。

よろしくお願いいたします。

保健体育の先生が出張で終日不在の時に保健体育の授業をします。一年間で数回しか、みなさんとは会えませんが、早く名前と顔を覚えてもらうようにアピールしていきたいです。見かけたら、積極的に話しかけてください。

どうぞよろしくお願いいたします。

